



データベースの概要

添付文書に記載されている禁忌などの投与制限情報を代表的な25疾患に分類したデータベースです。

患者さんから聞き取った疾患と処方薬との投与制限チェックを行うことが可能です。

データベースの特徴

代表的な25疾患を対象とした分類

医療用医薬品の禁忌などの疾患に関する投与制限情報の中で、患者さん自身が確認できる代表的な25疾患を対象としています。

対象疾患	
糖尿病（1型）	パーキンソン病
糖尿病（2型）	筋無力症
高血圧	甲状腺機能低下症
気管支喘息	甲状腺機能亢進症
緑内障	痛風・高尿酸血症
前立腺肥大	関節リウマチ
脂質異常症（高脂血症）	骨粗しょう症
不整脈	貧血
狭心症	肝疾患（肝障害・肝炎など）
心不全	腎疾患（腎障害・腎炎など）
心筋梗塞	消化性潰瘍
脳卒中（脳梗塞・脳出血など）	潰瘍性大腸炎・クローン病
てんかん	

6段階のレベル分け

添付文書に記載されている疾患に関する投与制限情報を以下の6段階のレベルに区分しているため、選択したレベルの範囲でチェックを行うことができます。

添付文書の項目毎に情報を絞り込むことも可能です。

高	レベル	添付文書の記載表現
	禁止	禁忌、禁止、投与しない、投与を避ける など
	原則禁止	原則禁忌、原則として禁止、原則として投与しない など
	相対禁止	有益性が危険性を上回る場合にのみ投与 など
	希望禁止	投与しないことが望ましい など
	慎重投与	慎重投与、慎重に投与する など
低	注意	注意、留意 など

データベースの機能

禁忌病名をチェック

患者さん自身が確認できる一般的な疾患に絞り込んでいるため、問診や患者アンケートなどによる聞き取りにおいて患者情報として得られた疾患と処方薬との投与制限チェックを行うことが可能です。

例

患者情報として予め「消化性潰瘍」を登録しておくと、『P L配合顆粒』が処方された場合に「禁止」のチェックがかかります。

患者さんの疾患（歴）として
「消化性潰瘍」を登録



『P L配合顆粒』の添付文書（抜粋）

【禁 忌】

消化性潰瘍のある患者 [本剤中のサリチルアミドは消化性潰瘍を悪化させることがある。]

↓
禁止

高品質な医薬品情報データベースで様々な課題を解決

データインデックスの医薬品情報データベースは、薬剤師や専門スタッフによる日々のメンテナンスと独自の情報処理技術を基盤としています。

豊富な情報量と高い品質を兼ね備え、医薬品情報によって病気の治療や健康をささえる「情報医療」の推進に貢献します。

詳しくはこちらから → <https://www.data-index.co.jp/>